

守山まるごと活性化 議事要旨

作成者: 森

会議名: 令和2年度 第4回守山学区まるごと活性化プラン A プロジェクト会議

日時: 令和2年 12 月6日(日)午後1時 30 分から

場所: 守山会館1階 和室

出席者: 井上代表、竹村、杉本、林、鈴木、小野、山田 (守山会館)川上、森

【オンラインにて参加】(龍谷大学)只友教授、学生3名

使用資料: エルセンター会場配置図、テーマについて、案内文、事前アンケート、
各委員のあり方検討会の状況について

議題

1. わがまちミーティングについて
2. 自治会の課題解決に向けた検討

会議要旨

内容

1. わがまちミーティング (1) ~ (3) は、ZOOM にて龍谷大学のメンバーがオンライン参加

(1)開催日時等について

- ・開催日時は、令和3年2月11日(木・祝)午後1時30分~で決定。
- ・会場となるエルセンターでの配置図を事務局より提案。
 - ・参加者1m以上の間隔をとるような配置
 - ・オンライン参加あり

⇒コロナウイルス感染症対策として、マスク、アルコール消毒、ソーシャルディスタンスの徹底をした上での実施をする。

例年あるスイーツタイムはなしにする。

(只友教授)話し合い方法については、ファシリテートグラフィカ(ファシリテーター1人がホワイトボード等へ書き、意見をまとめていく)がよいのではないかと。そのため、ファシリテーターは、1名進行、1名ファシリテーターグラフィックで2名体制が必要になるかも。

(2)テーマについて

- ・「抱きしめる守山~私たちでさがそう・つくろう守山のいいところ~」で決定。
- ・到達目標は、
 - ① もう一度わがまちミーティングに参加したい人を増やす
 - ② 自分事として課題を考えることができる。
- ・話し合う内容についても以下のとおりで決定とし、今後事務局と龍谷大学で詳細を詰める。
 - ① 守山ってどんなまち?(守山学区の好きなところ・課題となること等現状把握)
 - ② 愛着がある守山とは?(ステップ①で考えた内容を踏まえ、愛着の具体的な内容を話し合う)
 - ③ 今から考える守山(私たち1人1人がまちを変えていくことの大切さに気付いてもらう)

(3)案内文および参加案内同封のアンケートについて

- ・案内文について

⇒事務局案で異議なし。

(只友教授より) テーマでつかわれている森まゆみさんの引用文を入れてもらいたい。

→森まゆみさんの紹介も含め開催チラシに入れていただくようにする。

(PJ 委員) オンライン参加をする場合等に問い合わせがあることを想定して、質問回答マニュアル等も作成しておく対応がスムーズではないか。

- ・アンケート内容を昨年から変更する(集計結果を当日に報告して話し合いにつなげられるようにしたいので)

⇒アンケート内容およびチラシについては、龍谷大学および事務局で作成し、案内文と同封し、1月上旬に発送する。

- ・参加案内文中「あなた様」→「〇〇〇〇様」とできるか確認する。
- ・オンライン参加の案内の記述を再考する。

(4) その他

(代表) コロナウイルス感染状況により、開催中止の判断はいつ、何の基準で決めるのか

⇒次回会議の1月23日(土)に最終判断をする。滋賀県および市のガイドラインに基づいて開催有無を検討する。

2. 自治会の課題解決に向けた検討

(1) 各委員のあり方検討の状況について

(PJ 委員)

- ・活動する上での楽しみ、やりがいを味わってもらえる仕事内容や量であってほしい。仕事の内容も厳選して、優先度の高いものからしていただくべき。現状は、義務感や役員への負担が多く、成り手を増やすためにも、負担軽減をしてもらいたい。
 - ・マスクの配布が民生委員通じて行われた。(便利屋ではない)
 - ・コロナ渦での家庭への訪問はどうあるべきか?
 - ・健康推進員の活動が自治会にメリットがない(お手伝いだけ)
- 部会活動に注力されている

決定事項	・わがまちミーティングの開催日時・テーマ・案内文 ・次回会議 1月23日(土) 午前10時から
次回以降について	・わがまちミーティングの当日の流れ ・各委員のあり方検討の状況について